

令和8年度 市政運営の方向性

- 第7次長期振興計画基本構想・基本計画等
- 令和8年度経営方針
- 令和8年度当初予算案のイチ押し事業

令和8年2月24日

西之表市長 八板俊輔

第7次長期振興計画基本構想・前期基本計画等

1 基本構想

令和7年第3回定例会で新しい基本構想が議決されました。

市の将来像を「人・自然・文化―島の宝をいかすまち」と定めています。

島の宝は、人や自然、文化が織りなしています。日々の生活の中で培われる感性や知恵、世代を超えて受け継がれる伝統や行事、自然と共生する中で得られる気づきや学び、変化を受け入れつつも大切なものを守り続ける強さもまた、この島が持つ大切な宝といえます。

この宝を守り、育て、誰もが「ここに住んでみたい」「住んでよかった」「これからも住み続けたい」と思えるよう、まちづくりにいかしていきます。

【めざすまちの姿】

- 生涯にわたって暮らし続けられる、安心・安全で快適なまち
- 「なりわい」を豊かにし、活力とにぎわいがあふれるまち
- 将来を担う「ひと」が育ち、全ての「ひと」が生涯にわたっていきいきと輝けるまち
- 「健幸」を築き、互いに支え合い、自分らしく元気に暮らせるまち
- しくみをつくり、ともに「まち」をつくる

2 前期基本計画

基本構想に掲げた将来像の実現に向けて、令和8年度から令和11年度までの市政全般にわたる総合的な計画を策定しました。本市のまちづくりの設計書となります。24の施策と82の基本事業で構成しています。

【重点プロジェクト】

- 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- 本市への新しい人の流れをつくる
- 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが安心できる地域社会をつくる
- ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる

3 令和8年度に向けた組織体制の強化

■まちづくりに歴史や文化的資源を付加することで、文化振興、観光振興、地域活性化の好循環を創出していくため、教育委員会に歴史文化課を新設します。

■記録的な猛暑や激甚化・頻発化する自然災害、南海トラフ地震などへの備えを強化するため、専門職を配置し対応を強化します。

令和8年度経営方針

1 本市を取り巻く現状と課題

人口減少は、地域社会の担い手の減少をもたらすだけでなく、経済の縮小や地域機能の低下など様々な問題を引き起こしています。自衛隊施設整備に伴う一時的な変化の兆しがあるものの、持続可能な地域社会の実現に向け、地に足をつけ、課題解決に向けた対策の強化を図ります。

(1) 人口に関する現状と課題

- ①労働力不足
- ②地域を支える人材の不足
- ③財政負担の増加

(2) 経済に関する現状と課題

- ①雇用機会の確保
- ②観光促進

(3) インフラに関する現状と課題

- ①公共交通の確保
- ②老朽化するインフラの更新
- ③安全・安心の確保

(4) 教育・社会福祉に関する現状と課題

- ①小学校のあり方
- ②社会福祉サービスの低下

2 課題解決に向けて

本市の魅力として、人・自然・文化があげられます。本市が誇るこの島の宝を活用して課題解決に結び付けていくことが私たちに課せられた大きなテーマです。次年度以降、「**少子化対策**」、「**防災・危機管理機能の強化**」、「**港町再生**」は、庁内の組織・検討体制も含め、戦略的に対策を講じていきます。長期振興計画を推進するエンジンは、市職員です。組織力と職員力で、市民の暮らしを支えていく事業を企画・推進の上、持続可能なまちの礎を築いてまいります。

3 重点施策と各施策の取組方針

2026年度において、特に成果向上を図るために重点的に取り組む必要があると判断した次の4つの施策を重点施策として選定しました。

- 安心・安全な市民生活の実現
- 農業の振興
- 商工業の振興
- 地域包括ケアシステムの深化・推進

令和8年度当初予算案のイチ押し事業

○安心安全な市民生活の実現

- ・ 騒音測定装置購入事業：74,650千円

自衛隊馬毛島基地（仮称）における訓練時の騒音について、市独自の調査体制を整備します。

○農業の振興

- ・ 農作業受託体制緊急整備事業：31,500千円
- ・ さとうきび基幹作業機整備事業：13,402千円
- ・ 肥料価格高騰支援事業：84,260千円
- ・ 畜産配合飼料価格高騰対策事業：107,100千円

労働力低下や肥料等価格高騰への対策を講じることにより経営安定や持続可能な農業経済に寄与します。

○商工業の振興

- ・ 港町再生基本構想の深化

洲之崎地区の耐震強化岸壁整備と連動し、自然、歴史・文化をいかした市街地再生の調査検討を行い、方向性を示します。

○地域包括ケアシステムの深化・推進

- ・ 高齢者おでかけ券交付事業：7,190千円

高齢者へのタクシーチケット配布により、歩行困難、運転免許返納者等の移動手段の確保や生きがいづくりを支援し、要支援や要介護状態になることを予防します。

○その他

- ・ 教育宿舎設置運営事業：160,320千円

旧中目医院に、市外からの高校入学者の寄宿舍を整備します。

- ・ 教育交流施設設置検討事業：79,500千円

旧榕城中学校跡地に予定する多世代交流施設（図書館、子どもの遊び場、子育て支援センター等）の基本設計を実施します。

- ・ 開発総合センター（鉄砲館）改修整備事業：13,860千円

開館から40年以上経過した鉄砲館の改修に着手し、本市の歴史文化の発信拠点、観光拠点、学びと交流の拠点として機能向上を図ります。

※少子化対策

少子化は、教育現場の縮小や将来的な労働力不足、経済の縮小などさまざまな影響を及ぼします。子育てに関する経済的不安定、晩婚化・未婚化の進行、地域や家族のサポート喪失などの課題への複合的な対策が求められます。関係各課等連携の上、対策を強化してまいります。